

コンパクトマノメータ

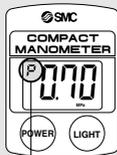
PPA Series



携帯性に優れた圧力計測器



- **小型かつ軽量**
約100g(本体50g、電池50g)という軽さでしかも手のひらに収まる携帯タイプ。
- **暗い場所でも見やすいバックライト付**
- **連続使用12ヶ月の長寿命**
単三形乾電池2本(3V)により1年間の連続使用を実現。
- **携帯に便利なハンドストラップ付**
使用用途を考慮してハンドストラップを標準装備。
- **ゼロ・スパン較正が可能**
ゼロクリア機能によりオフセット調整、トリマによりスパン較正が可能。
- **ピーク・ボトムホールド機能付**
圧力表示中、ワンタッチでピーク値・ボトム値を切替表示するので供給圧のバラツキを瞬時に把握。



ピーク表示

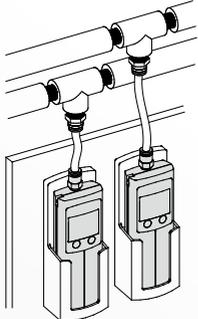
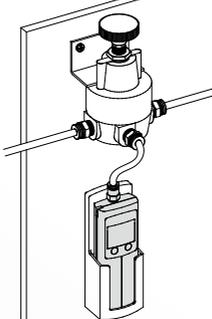


ボトム表示

- **電池を無駄に消費させないオートパワーOFF機能付**
5分以上操作をしないと自動的に電源がOFF。
- **ケースホルダを用意**
携帯の必要性がない場合に備えてケースホルダをオプションで用意。

いつでも、どこでも手軽に 圧力の測定が可能。

用途例

<p>エアラインの元圧確認</p> 	<p>レギュレータ設定圧の確認</p> 
<p>エアラインの圧力をデジタル表示で確認できますので人による読み誤差がなくなります。 また、ピーク表示、ボトム表示機能で元圧の脈動を知ることができます。</p>	<p>レギュレータの設定はデジタル表示を見ながら行い、目玉ゲージより細かな設定ができます。 また、電池式ですので電源配線が不要です。</p>

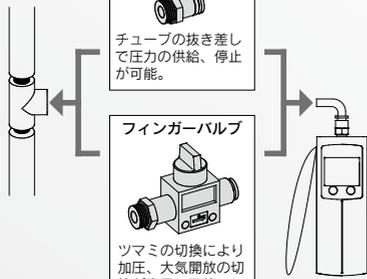


コンパクトマノメータ

PPA Series

ライン圧力測定に役立つ関連商品

配管を外したり、供給圧力を止めることなく簡単にライン圧力を測定する時に便利です。



チューブキャブラ



チューブの抜き差しで圧力の供給、停止が可能。

フィンガーバルブ



ツマミの切換により加圧、大気開放の切換が容易に可能。

仕様につきましては、P.1313をご参照ください。

省エネ関連機器としてもご利用になれます。

■エアブローでのワークの受ける全圧を測定



KNP-1
圧力測定子

圧力測定子(KNP-1)と併用することで、全圧を容易に測定することが可能。

[詳細はこちら](#)

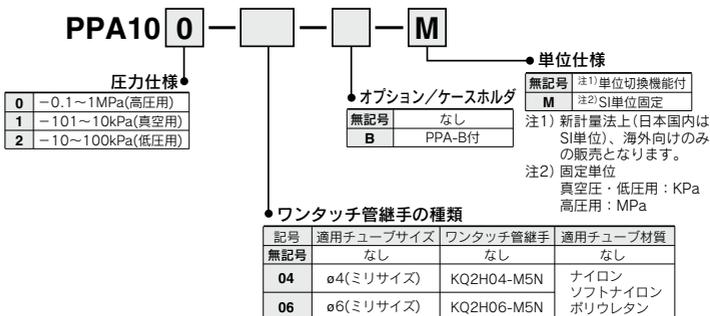
コンパクトマノメータ

PPA Series

PPA100・101・102



型式表示方法



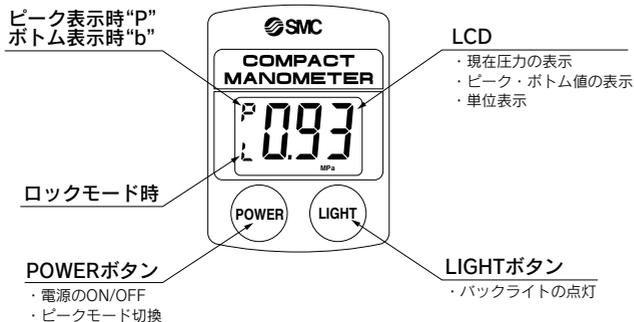
仕様

圧カスイッチ共通注意事項ならびに製品個別注意事項につきましてはホームページWEBカタログをご確認ください。

型式	高圧用 PPA100	真空用 PPA101	低圧用 PPA102
定格圧力範囲	-0.1~1MPa	-101~10kPa	-10~100kPa
表示方式	バックライト付LCD 3桁		
圧力表示分解能	1/100		
注1) 表示最小単位	kPa	—	1
	MPa	0.01	—
	mmHg	—	5
	kgf/cm ²	0.1	0.01
	inHg	—	0.2
	psi	1	0.1
	bar	0.1	0.01
エラー表示	過圧力、メモリデータエラー、電池交換サイン		
機能	ピーク・ボトム表示、バックライト、オートパワー OFF ゼロクリア、単位表示切換		
耐圧力	1.5MPa	200kPa	200kPa
適用流体	空気・非腐食性ガス・不燃性ガス		
電源電圧	3V(DC)、単三形乾電池×2		
電池寿命	連続動作で12ヶ月(バックライト点灯せず温度条件: 25℃において)		
応答速度	250ms		
表示精度	±2%F.S.以下(温度条件: 25℃において)注2)		
繰り返し精度	±1%F.S.以下(温度条件: 25℃において)		
温度特性	±3%F.S.以下(25℃を基準に0~50℃)		
管接続口径	M5×0.8		
使用温度範囲	0~50℃(結露なきこと)		
使用湿度範囲	35~85%RH(結露なきこと)		
保護構造	IP40		
質量	約100g(本体50g、電池50g)		
規格	CE/UKCAマーキング		

※単三形乾電池2本(マンガンR6またはアルカリLR6)は付属されていませんので別途ご購入ください。
注1) 単位切換機能付の場合(単位切換機能がないタイプにつきましては、SI単位(kPaまたはMPa)に固定されます)。
注2) EMC指令の適合条件として、圧力表示値の変化量が±15%F.S.以下になります。

操作部の各称



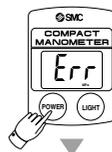
操作方法・機能説明

(図はPPA100です。単位：MPa時)

初期設定

初めてのご使用と電池交換の際には、メモリデータエラーとなっておりしますので、必ず初期設定を行ってください。

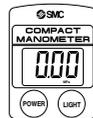
①表示の確認。



②“POWER”ボタンを6秒以上押し続ける。



③“POWER”ボタンを放す。



①電源を入れた際、LCDに“Err”が表示された場合は、一度電源OFFの操作を行ってください。電源OFF操作後(LCDに何も表示されていない状態)②へ進んでください。

また、LCDに何も表示されていない場合はそのまま②へ進んでください。

②6秒以上押し続けてください。ゼロクリアを行います。6秒押し続けた後、LCD表示が“Err”から“CAL”に切替ります。

③ゼロクリアが終了し、操作が可能となります。

電源のON

“POWER”ボタンを押すと同時に電源がONします。

・6秒以上押し続けるとゼロクリアになります。



電源のOFF

“POWER”ボタンを3秒以上押し続けると電源がOFFします。

・ボタン操作をしない状態が5分以上続くと電源がOFFします。(オートパワーOFF機能)



操作方法・機能説明

(図はPPA100です。単位：MPa時)

単位表示切換

注) 単位切換機能がないタイプにつきましてはこの操作を行うことはできません。

- ① "POWER"+"LIGHT" ボタンを3秒以上押し続ける。
- ② "LIGHT" ボタンを押す。
- ③ "POWER" ボタンを押す。



- ① 3秒以上押し続けるとLCDの単位が点滅します。
- ② 単位が切り換わります。(下表参照)
- ③ 単位が確定し、切換が終了となります。

高圧用 (PPA100)	真空用 (PPA101)	低圧用 (PPA102)
MPa→bar →psi→kgf	kPa→bar→psi →inHg→mmHg	kPa→bar →psi→kgf

注) inHg単位は無表示となります。

オートパワー OFF機能



電源ON中、ボタン操作をしない状態が5分以上続くと電源がOFFします。
注) キャンセルの操作法につきましては、ロックモード機能・操作説明(下記)をご参照ください。

ロックモード(オートパワー OFFキャンセル)

"POWER"+"LIGHT" ボタンを6秒以上押し続ける。



ロックモード(オートパワー OFFキャンセル)をすることにより、オートパワー OFF機能がキャンセルされます。6秒以上押し続けるとLCDに"L"が表示されます。また、電源をOFFするとロックモードは解除されます。

ピーク・ボトム表示

注) 電源OFF操作と兼用しておりますので、"P"または"b"が表示された時点でボタンを放してください。

"POWER"ボタンを押す。



"POWER"ボタンを押す。



"POWER"ボタンを押す。



圧力表示中に行ってください。
ピーク表示
最高圧力値を表示し、LCDには"P"が表示されます。ホールドしている圧力値を超える圧力が加わると表示が変化します。
ボトム表示
最低圧力値を表示し、LCDには"b"が表示されます。ホールドしている圧力値未満の圧力が加わると表示が変化します。(これらのモードは、圧力の変動を確認するのに便利です。)

バックライトの点灯

"LIGHT"ボタンを押す。



通常、ボタンを押している間点灯します。ロックモード時は、ボタンを押すと点灯し、再度押すと消灯します。ただし、最大点灯時間は約1分間です。

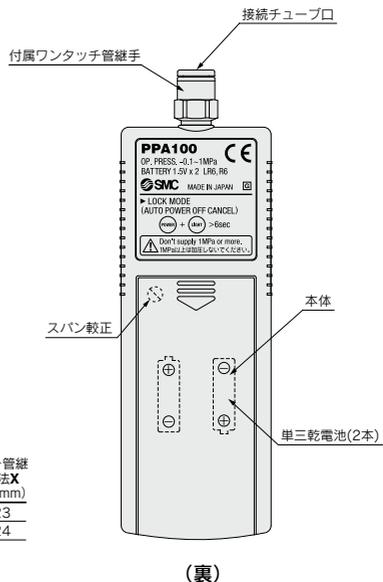
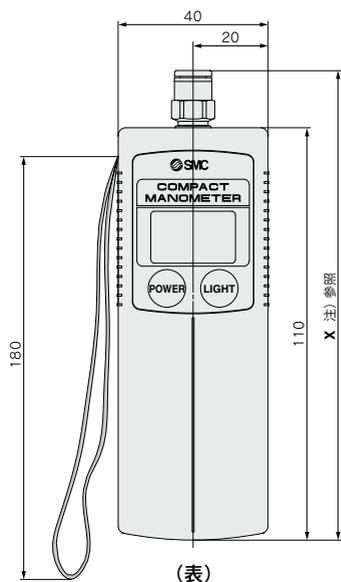
ゼロクリア

"POWER"ボタンを6秒以上押し続ける。



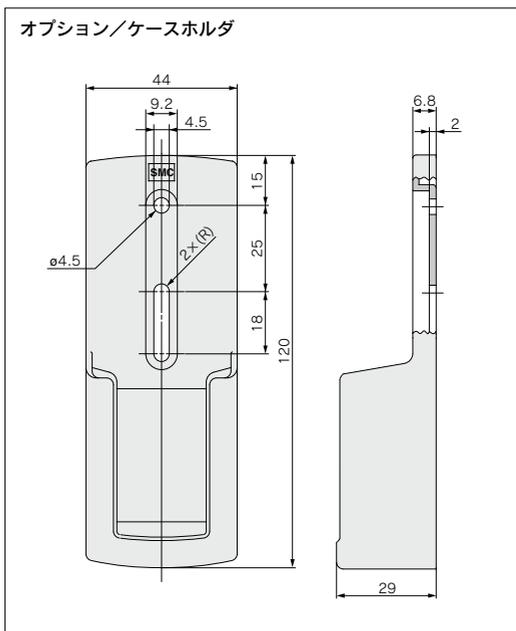
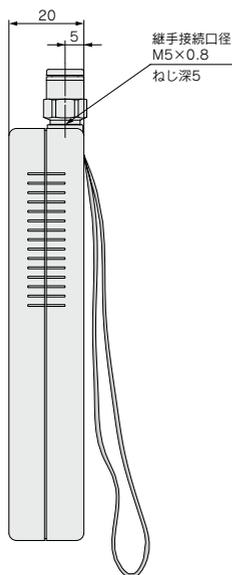
大気圧で表示のゼロ調整を自動で行うことができます。これにより大気圧における表示のズレをなくすることができます。
・電源をOFFしてください。
・供給圧力を大気開放にしてください。
・6秒以上押し続けるとゼロクリアが行え、LCDに"CAL"が表示されます。

G
GS
PPA



注) ワンタッチ管継手
手を含む寸法X
(mm)

φ4	123
φ6	124



エラー発生時の処置

エラー発生時には次のように処置してください。

表示	内容	処置
---	定格以上の圧力が加わっています。	定格圧力以内の圧力でご使用ください。
Err	何らかの影響によりメモリアータが破壊されたと考えられます。	ゼロクリアを行ってください。
全表示の点滅	電池電圧が低下しています。	電池交換を行ってください。

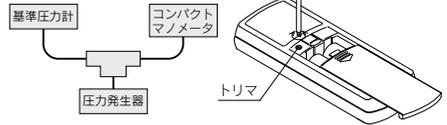
保守

●スパン校正方法について

△注意

スパン校正以外にスパン校正トリマには触れないでください。

- ①大気圧でゼロクリアを行ってください。
- ②定格最大圧力を印加し、基準圧力計と比較しながらスパンを校正します。
- ③大気圧に戻してコンパクトマノメータの表示値が「0」であれば校正は終了です。表示値が「0」でない場合は①～②の手順で再度校正を繰返してください。



●電池交換時期について

電池電圧が低下するとLCD全体が点滅します。LCDが点滅した時、電池を交換してください。電池は単三形乾電池2本です。

△注意

電池交換は電源をOFFして約30秒以内に素早く行ってください。30秒以内に行えなかった時にはErrが表示されますので、その場合には再びゼロクリアを行ってください。また、万が一暴走した場合には電池を取った状態で1分以上放置し、再び電源を入れ、ゼロクリアを行ってください。

ライン圧力測定に役立つ関連商品

配管を外したり、供給圧力を止めることなく簡単にラインの圧力を測定するのに便利な商品です。

ツマミの切換により加圧、大気開放の切換が容易に可能。

チューブの抜き差しで圧力の供給、停止が可能。

フィンガバルブ **VHK□A Series**



チューブキャプ **KC Series**



仕様

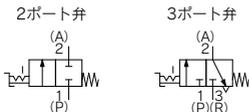
バルブ形式	2・3ポート弁
使用流体	空気
保証耐圧力	1.5MPa
注1) 最高使用圧力	1.0MPa
*使用真空圧力	-100kPa
周囲温度および使用流体温度	0~60℃
注2) 適用チューブ材質	ナイロン、ソフトナイロン、ポリウレタン
付属品(オプション)	ブラケット

注1) 0.1MPa以下の微圧で使用する場合は弁漏れ量が規格値(5cm³/min)より多くなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

注2) ソフトナイロン、ポリウレタンは最高使用圧力にご注意ください。(詳細はP.678, 682をご参照ください。)

※真空用にはVHK2(2方弁)を使用してください。

JIS記号



詳細は、BEST AUTOMATION No.②をご参照ください。

適用チューブ

チューブ材質	ナイロン、ソフトナイロン、ポリウレタン
チューブ外径	φ4、φ6、φ8、φ10、φ12

仕様

使用流体	空気	
最高使用圧力	1MPa	
保証耐圧力	3MPa	
周囲温度および使用流体温度	-5~60℃(凍結なきこと)	
ねじ	取付部	JIS B0203(管用テーパねじ) JIS B0205(メートル並目ねじ)
	ナット部	JIS B0205(メートル細目ねじ)
ねじ部のシール(標準)	シール削付	
銅系不可仕様(標準)	黄銅部品全て無電解ニッケルめっき	

主要部品材質

ボディ	C3604、PBT
打込みハーフ	C3604(ねじ部)
チャック・スプリング	SUS304
ガイド	SUS304、PBT
コレット・リリースブッシュ	POM
弁・リチナ	POM
ストップパ	C3604、POM
パッキン・Oリング	NBR
ガスケット	SUS304・NBR

詳細は、P.323をご参照ください。